

要請番号 (JL22419B16)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ドミニカ共和国	G231 デザイン		個別	新規	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

経済企画開発省

2) 配属機関名 (日本語)

APEC大学

3) 任地 (サントドミンゴ特別区) JICA事務所の所在地 (サントドミンゴ特別区)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先となるAPEC大学は、同国の高等教育を推進するため、1965年に創設された大学である。同大学が提供している学問領域は、電気・電子工学、システム工学、ソフトウェア工学、産業工学、経営管理、観光とホテル経営、デジタルコミュニケーション、会計、法学、インテリアデザイン、グラフィックデザイン、金融、マーケティング、言語・翻訳、広報・広告等、多岐にわたる。大学の職員数は約1,500名(内800名が教職員)。学生は約11,000名(その他に語学クラスを受講する生徒(一般受講生含む)が約10,000名)。約8割が学部生、残りが大学院生である。年間予算は約22百万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国においてもデジタル社会が進展するにつれ、広報・広告等の分野で、2Dや3Dのデジタルコンテンツの需要が増し、質の高いクリエイターに対するニーズが増している。これまで、社会の幅広い人材ニーズに応えてきた同大学も、更に競争力のある人材を育成したいと考えているが、教育実施にあたって十分な人材や環境(教材やカリキュラム等)を揃えられていないのが現状である。以上の背景から、デジタルコンテンツ(主に2D・3Dアニメーション)やそれらを活用したAndroid・iOSアプリ等を製作する技術と経験を有し、同大学の教員や学生と共に教材やカリキュラム、指導・学習方法の改善を支援する海外協力隊を要請するに至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

主に所属学部の教員や学生と協力して、以下の活動を行う。

- 芸術コミュニケーション学部が提供するデジタルコミュニケーション課程(学部生)及びマルチメディアコミュニケーション課程(修士)の教員に対してデジタルコンテンツ(主に2D・3Dアニメーション)やそれらを活用したスマホアプリ等の制作技術を助言、指導する。
- 教員や学生を対象として、デジタルコンテンツ(主に2D・3Dアニメーション)の制作技術について、講義や勉強会を通じて、技術移転を行う。
- 講義に参加し、教材や指導方法を観察し、教員に対して改善点や提案を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

オフィススペース、一般事務用品(椅子、机、パソコン、電話、プリンター、プロジェクター、コピー機等)、製作者向けのパソコン(Mac)やソフトウェア(Adobe Creative Suite、Maya等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

芸術コミュニケーション学部、責任者、男性

コーディネーター兼専任講師、デジタルコミュニケーション課程、30代、男性、経験15年(主なカウンターパート)
マルチメディア分野の教員3名

2学年の学生250名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

スペイン語(レベル:D)又は英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：視聴覚教育やメディア等

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づく指導・助言が必要

[参考情報]：

・2D・3Dアニメーション製作経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（18～34℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

WordPress、Maya、Cinema 4D、After Effects等が扱えるとなお可。